



保育目標

ひとりひとりの子どもに愛情をもって
接することを「こころ」として
思いやりのある素直な子ども（共感のもてる子ども）
がまん強い子ども（自立心の強い子ども）
の保育にあたります。

鬼はそと～



施設概要

- 開 園： 昭和 49 年 4 月
- 敷地面積： 3431.5 ㎡
- 延床面積： 926.73 ㎡
- 定 員： 90 名（0 才～ 6 才）

保育時間

- 開 所 時 間 午前 7:00 ～午後 7:00
- 保 育 時 間
 - 標準保育：午前 7:00 ～午後 6:00
 - 短時間保育：午前 8:30 ～午後 4:30
- 延長保育：土曜保育 午前 7:00～午後 6:00
 - 標準保育延長：午後 6:00 ～午後 7:00
 - 短時間保育延長：朝・午前 7:00 ～午前 8:30
 - 夕・午後 4:30 ～午後 7:00

標準保育・短時間保育共に、延長保育となった場合、別途保育料がかかります。
詳しくは、まごやま保育園にお問い合わせください。

●おひさまクラブ



社会福祉法人 とうゆうふくしかい 東雄福祉会

まごやま保育園

〒365-0055 鴻巣市栄町7-24

TEL. (048) 542-5002 FAX. (048) 542-5058

HP <http://www.magoyama.jp>

ひとりひとりに
愛情をもって

自然のなかで

まごやま保育園



特色ある保育

●どろんこ遊び（太陽とどろんこ）

どろんこほど不思議な魅力をもつものはない。
きれいな子どもがいないのである。
雨上がりの水たまりを見つけさえすれば、
子ども達の目は輝き、
たちまち いたずらが始まる。
もっている傘で水たまりをつつくもの、
片足をいれるもの、
靴をはいたままピシャピシャと飛び跳ねるもの。
とうとう、泥のこねくりが始まり、
母親たちは悲鳴をあげる。
洋服が汚れることよりも、どろんこの魅力は強い。





保育方針

● 薄着で強い子・活発な子

太陽を浴び、新鮮な空気を取り入れて、風や雨などの温度差を感じ、動きやすく活発で元気な子に育つよう、月ごとにねらいを決めて、薄着の習慣をつけています。また夏期にはプール、冬季にはかけっこ等にも力を注ぎ、身体の育成に努めます。

● 自然とのふれあいを大切に

じゃがいも、サツマイモの苗植えから収穫、梨狩りをとし自然の恵みの大切さを体験します。

● まごやま文庫

本はこころを豊かにし、創造力を育んでくれます。自然に楽しみながら、想像力と発想力を培う本の貸出を行っています。



園児が着ているTシャツは園児が自分たちで染めました。



一日の生活

※ 時間は年齢により異なります。

7:00	8:30	9:30	10:00	11:00	12:30	13:00	15:00	16:30	18:00	19:00
標準保育開始 早朝保育 順次登園	朝の視診・持物整理 登園・短時間保育開始	クラス保育への準備	戸外遊び等 組別保育	保育計画に即した遊び	給食 給食の準備	午睡 午睡準備	午睡	短時間保育終了・延長保育 (自由遊び) 降園準備 おやつ 寝具のかたづけ等 目ざめ	標準保育終了・延長保育	閉園



主な年間行事

- 4月 入園式、保護者総会
- 5月 尿検査、遠足、サツマイモ苗植え、よもぎ団子
- 6月 プール開き、じゃがいも掘り、クラス懇談会、健康診断、歯科検診
- 7月 セタ、リズム参観、お泊まり保育
- 8月 納涼大会
- 9月 梨もぎ、お月見団子
- 10月 運動会、パン作り、芋掘り、個人面談
- 11月 山のぼり、雑炊作り、健康診断
- 12月 かけっこの日、おもちゃつぎ、クリスマス会
- 1月 かけっこの日、クッキー作り、伝承あそび、焼き芋
- 2月 節分・豆まき、かけっこの日、お別れ遠足
- 3月 ひなまつり、リズム参観、じゃがいも植え、卒園式、お別れバイキング

月例行事 お誕生会、お弁当の日、避難訓練は毎月実施